

サービス向上の取り組み

■第三者委員懇談会開催報告

令和5年7月15日（土）「京都厚生園・京都桂川園 合同第三者懇談会」を開催いたしました。この懇談会はこれまで各施設単位で開催していたものを、令和5年度より同法人介護施設が合同で開催、互いの経験値を共有し、よりよい介護サービスの取組みにつなげようとするものです。懇談会では、両施設から令和4年度苦情内容報告と、その報告に基づいて第三者委員との意見交換を行いました。委員より、コロナによる面会制限など閉鎖的な施設環境からの脱却、苦情は

個人でなく組織として対応していくこと、苦情が発生した場合はそのメカニズムに注視することなど、貴重な助言を頂きました。懇談後の報告書は各現場所属長へ回覧し情報の共有をいたしました。今後もサービス向上の為に一層努めてまいります。

第三者委員 花園大学 社会福祉学部 教授 福富昌城
さくら司法書士事務所 司法書士 中野篤子

■苦情受付改善事例報告

受付部署	苦情・相談	改善内容
京都市桂川療護園 (ショートステイ)	● ショートステイに4日間も利用しているのに、日中の様子があまり書かれていません。 ● 入浴の記録がありませんが、入浴はされていないのでしょうか。 普段から利用毎に生活経過記録をお渡ししていましたが、その記録内容が少なかった為、上記の苦情を頂きました。	役職者会議を開催し検討原因の解明と改善策を検討しました。ショートステイの記録担当者が明確にされていないので以下の通り改善いたしました。 ① 日中の様子は居室フロア担当職員が必ず入力する。 ② 日々の日勤リーダーが記録抜けがないか確認する。 ③ 夜間帯の様子は、夜勤者が記録を入力する。 ④ 退所担当職員は、退所時に記録に抜けがないか確認する。
京都市桂川老人デイサービスセンター	● 下肢に不自由がある為、送迎車の座席位置は所定の場所をお願いしていたのに、違う場所に誘導され着座したので、下肢が痛みがあった。 苦情を頂いた方の支援方法は定まっていたのですが、新年度になり人事異動してきた職員への指導、周知が充分ではなかった為、上記の苦情を頂きました。	苦情を頂いた当日の夕方にミーティングを開催しました。お申し出頂いた方の支援方法が適切に周知できていなかったことが分かったので以下の通り改善いたしました。 ① アセスメントシートの送迎支援の項目に支援方法を記載する。 ② ケアプランに位置づけ、プランに基づいた支援方法を行う。 ③ 新人教育をする際はアセスメントシート又はケアプランに沿って指導することとする。



リスクマネジメント委員会主催
職員研修会 ― 苦情対応（解決編）



社会福祉法人 京都社会事業財団
総合福祉施設 **京都桂川園**

〒615-8033 京都市西京区下津林東大般若町32
TEL (075) 391-1675(代) FAX (075) 391-1640
E-mail: info@katsuragawaen.com

- 京都市桂川特別養護老人ホーム
- 京都市桂川老人デイサービスセンター
- 京都市桂川地域包括支援センター
- 京都市桂川療護園
- 京都市桂川障害者デイサービスセンター
- 桂川居宅介護支援事業所

京都桂川園
久世障害デイサービスセンター・
ショートステイ

〒615-8033 京都市西京区下津林東大般若町32
TEL (075) 391-1675(代) FAX (075) 391-1640
E-mail: info@katsuragawaen.com

<https://www.katsuragawaen.com/>



社会福祉法人 京都社会事業財団
総合福祉施設 **京都桂川園**

基本理念
利用者の人権を尊重し主体性と自立性を守る

桂川園のしあわせたより

にじ色の風

vol.
29

2024年1月1日

発行 / 京都桂川園
編集 / 広報委員会
印刷 / 南アクト

にじの彼方には 幸せがあり 桂川園の幸せたよりを運ぶ風

開設25周年を迎えて

今年の4月を以て 開設25周年を迎えます



京都桂川園
園長 源野勝敏
げん の よし はる

全国でも前例の少ない「高齢者と障害のある人達の総合福祉施設」として、京都市が建設された京都桂川園の運営を社会福祉法人 京都社会事業財団が受託（現在は指定管理制度）して25年が経ちます。京都桂川園の運営を支えて下さいました関係機関・地域住民やボランティアの皆様、キッズボランティアやふれあい祭りなどの楽しい交流を続けてもらった地元中学校・小学校、そして私たちの介護や支援サービスをご利用いただいたご利用者やご家族にお礼と感謝を申し上げます。

私が法人内異動で当園に参りましたのはコロナ禍に入った令和2年の春でした。昨年の5類への移行以来、感染は終息に向かったかと思わせるような市中になってきていますが感染者はまだ散見されています。幸い重症化は免れているようですが、私たちの支援する対象者（高齢者や障害者）の方たちが感染すると、後遺症に加えてお持ちの病気の悪化などに悩まされるようです。持ち込まない、増やさない感染防止は続けなければなりません。引き続き皆様のご協力をお願いしているところです。

さて、当法人では分野ごとの中期計画の策定に取り組んでいます。京都厚生園・京都桂川園・

にしがも舟山庵・ライフ・イン京都の4施設で共通計画（目標）をまとめると共に、施設ごとの計画も検討しています。年度末には策定完了しますのでホームページや園内の掲示などを行い、周知を図ります。京都桂病院に準備室を置いて、西京区初の特別養護老人ホーム 京都厚生園を開設したのが1980年（昭和55年）で介護サービスに参画して間もなく45年を迎えることになります。当園の太田初代園長の口癖が「京都桂川園と京都厚生園は兄弟施設や」でした。私もオープン時の職員採用や京都市との調整などの手伝いをしたのが懐かしく思います。

時代は大きく変化し高齢者や障害者を取り巻く環境には厳しいものがあります。私たちは皆様のご理解とご支援をいただいて信頼される施設運営を職員全体の願い、目標として進めてまいります。よろしくお願いします。

1931年（S6年）	京都市右京区に編入 (旧 京都府葛野郡川岡村)
1976年（S51年）	京都市西京区誕生 (桂川右岸)
1980年（S55年）	京都厚生園開設
1999年（H11年）	京都桂川園開設
2015年（H27年）	法人創設100周年
2024年（R6年）	京都桂川園開設25周年
2026年（R8年）	西京区誕生50周年
2031年（R13年）	京都市編入100周年

京都市桂川特別養護老人ホーム

社会活動再開に向かって



コロナ禍では感染防止を最優先とする為、外に向けた活動や行事の自粛、中止、面会制限等、閉ざさざるを得ない時間が長く続きました。令和5年度特養では、感染対策を充分講じた上で社会活動を再スタートさせました。

面会時間の拡大、感染対策を講じた外出の再開、地域行事への参加、ホームページでの情報発信の促進、第三者評価の受診等、社会に向けた活動に力を入れた一年でした。

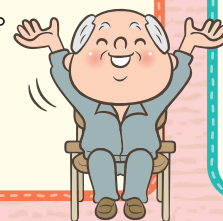
京都市桂川老人デイサービスセンター

桂川おたっしや講座



昨年は「桂川おたっしや講座」というプログラム活動に力をいれました。脳トレや筋力体操、健康講座など多岐にわたって活動してまいりました。講師に職員が日替わりで担当し、日頃の健康についてわかりやすくお話や体操をしました。

この活動が、皆様の毎日の健康的な生活につながり、2024年も明るく楽しい一年でありますようお願いしております。



京都市桂川療護園

おうち時間充実



どこにも行けない、好きなものを購入できないストレスをどうすれば解消できるか、職員みんなで考え「移動販売」を利用することになりました。あれから2年…

ご自分で衣類を選ぶお顔、好きな食べ物を手に取ったときの嬉しそうなお顔を見ると、たくさんの荷物を持つことも、お名前を書くことも苦になりません。

京都市桂川障害者デイサービスセンター

食べる楽しみ



新型コロナウイルスの流行に伴い「食を楽しむ」プログラムを中止していましたが、今年度から活動再開。感染対策をしっかり行い、栄養士監修のもと安全に取り組んでいます。

鼻から匂いを感じ、耳から調理の音を感じ、五感に入ってくる刺激に食べたい気持ちが加速。センスが問われる盛り付けにも力が入ります。これからも、美味いを感じる活動を楽しみましょう。

京都桂川園 久世障害デイサービスセンター・ショートステイ

Enjoy! with コロナ



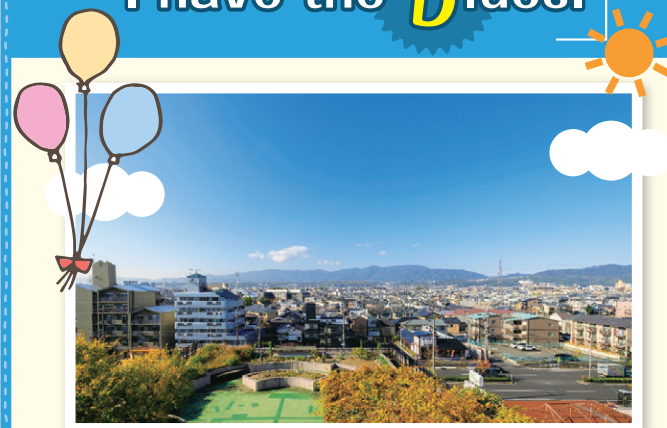
アイデア満載。笑い声いっぱいのレクリエーション。普段のゲームだけでなく、お風呂も季節に合わせてバージョンアップ! ようやく久世らしさが戻ってまいりました。

利用者さんの楽しそうな顔を想像すると、レクリエーションを考えるのも楽しくなります。

これからも、みんなと一緒に「withコロナ」を楽しみましょう

桂川居宅介護支援事業所

Everyday, I have the blues.



「この年齢になると度胸が据わるけど」「衰えや寂しい気持ちは日々感じるわね」90歳代の女性の利用者さんが仰っていました。「今は皆さんにサポートしてもらって本当に心丈夫」「ありがとう」とお話し下さいました。

日常の「暮らし」を大切に、少しでも「憂い」に寄り添い、地域での「つながり」を紡いでいく。私たちケアマネジャーの仕事です。



京都市桂川地域包括支援センター

参集型地域ケア会議を 4年ぶりに開催



「RE・START ～困っている高齢者をみんなで支え合う～」をテーマに掲げて、桂東・桂徳・川岡・川岡東の学区別地域ケア会議を4年ぶりに参集で開催しました。地域の高齢者を支える関係機関の皆様と「フリップボードディスカッション」を通じて「地域の中で顔の見える関係を作るために必要なこと」など、たくさんの意見交換ができました。



新人ケアマネジャーを よろしくお願いします



今年度、新たに3人の仲間を迎えることができました。先輩職員の熱い指導の下、一日も早く地域の高齢者の皆様の支えになれるよう日々研鑽を重ねています。桂川街道を自転車で走っている姿を見かけたら温かく声をかけて下さいね。フレッシュな新人ケアマネジャーたちですが、介護福祉士としてのキャリアが豊富で頼りにしています。これからの成長と活躍にご期待下さい!